

### Ⅲ 公営企業の業務状況

#### 1 モーターボート競走事業の業務状況

##### (1) 事業の概要

滋賀県では、県が実施する施策に必要な財源を確保することを目的として、モーターボート競走法に基づいて、モーターボート競走事業を実施しています。

平成29年度からは、地方公営企業法の一部を適用し、公営企業として実施しています。

事 項	内 容
名 称	琵琶湖モーターボート競走場
初 開 催	昭和27年7月
開 催 日 数	年間12回開催 186日

##### ○事業の実施状況

平成30年度下半期の入場者数は107,164人で、前年度下半期に比べ7,907人、6.9%の減少となり、また、グレードレースの数が少なかったため、舟券売上額は減少しました。

なお、下半期のグレードごとの開催状況は、次のとおりです。

グレード	開催節数・日数				入場者数(人)		利用者数(人)		舟券売上額(千円)	
	平成29年度		平成30年度		平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度	平成29年度	平成30年度
上半期 合計	16節	96日	17節	94日	128,555	116,942	5,382,426	6,133,820	20,075,382	23,702,482
GⅠ	1節	6日	-	-	10,039	-	748,367	-	3,647,542	-
GⅡ	1節	6日	1節	6日	12,800	11,562	901,450	683,604	5,538,579	3,534,542
GⅢ	2節	12日	-	-	12,335	-	772,608	-	2,201,367	-
一般戦	12節	66日	15節	86日	79,897	95,602	2,482,959	3,895,675	7,878,027	10,995,228
下半期分	16節	90日	16節	92日	115,071	107,164	4,905,384	4,579,279	19,265,515	14,529,770
合計	32節	186日	33節	186日	243,626	224,106	10,287,810	10,713,099	39,340,897	38,232,252
一日平均	-	-	-	-	1,310	1,205	55,311	57,597	211,510	205,550

最近5カ年の一般会計への繰出金の状況は次のとおりで、平成31年度当初予算においては3億円の繰出金を予定しています。

平成26年度	1億円	平成29年度	4億円
平成27年度	2億円	平成30年度	4億円
平成28年度	3億円		

## ○建設改良事業の状況

平成30年度下半期は、平成31年2月に発走用ピットの更新工事を実施しました。

## (2) 経理の状況

### ○予算の補正の状況

平成31年2月定例会議において、開催収益の増加等により事業収益を3,621,034千円、売上金の増加に伴い払戻金が増加したこと等により事業費用を3,300,619千円それぞれ増額補正しました。また、資本的支出を5,235千円減額補正しました。

なお、2月補正予算成立後、開催収益が増加することに伴い払戻金が増加することから、地方公営企業法第24条第3項（弾力条項）を適用し、事業収益および事業費用を462,887千円それぞれ増額しました。

### ○平成30年度予算の執行状況

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

#### ●収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	弾力条項適用額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
モーターボート競走事業収益	36,741,600	—	3,621,034	462,887	40,825,521	41,092,904	100.7
営業収益	36,684,952	—	3,631,091	462,887	40,778,930	41,047,216	100.7
営業外収益	56,648	—	△ 10,057	—	46,591	45,688	98.1
モーターボート競走事業費用	36,730,100	—	3,287,835	462,887	40,480,822	40,143,022	99.2
営業費用	36,486,059	—	3,085,074	462,887	40,034,020	39,697,146	99.2
営業外費用	244,041	—	202,761	—	446,802	445,876	99.8

#### ●資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
資本的収入	1,079,000	—	—	1,079,000	1,079,000	100.0
資本的支出	1,410,400	—	△ 5,235	1,405,165	1,405,163	100.0
建設改良費	126,417	—	△ 5,532	120,885	120,884	100.0
企業債償還金	1,282,725	—	—	1,282,725	1,282,725	100.0
投資	1,258	—	297	1,555	1,554	99.9

(注) 1 補正予算額は、平成30年11月定例会議および平成31年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

## ○企業債の状況

平成31年3月31日現在の企業債の現在高は、3,702,510千円です。

## ○決算の状況

### ①損益収支

グレードレースの減等により、事業収益は、対前年度比3.3%減少の41,086,546千円、事業費用は、40,136,663千円となりました。この結果、純利益は949,883千円となりました。

### ●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成30年度(A)	平成29年度(B)	比 較 増 減	
			(A)-(B)	(A)/(B) %
モーターポット競走事業収益	41,086,546	42,471,097	△ 1,384,551	96.7
営業収益	41,043,226	42,424,651	△ 1,381,425	96.7
営業外収益	43,320	46,446	△ 3,126	93.3
モーターポット競走事業費用	40,136,663	41,918,846	△ 1,782,183	95.7
営業費用	39,090,083	40,848,689	△ 1,758,606	95.7
営業外費用	1,046,580	920,658	125,922	113.7
特別損失	—	149,499	△ 149,499	皆減
当年度純利益	949,883	552,251	397,632	172.0

### ②財務状況

平成30年度末の総資産は10,598,841千円、負債は5,010,263千円となり、資本は5,588,578千円となりました。

### ●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成30年度	平成29年度	比較増減	科 目	平成30年度	平成29年度	比較増減
固定資産	7,600,102	7,897,313	△ 297,211	固定負債	3,645,598	3,887,244	△ 241,646
流動資産	2,998,739	2,098,331	900,408	流動負債	1,293,210	1,387,877	△ 94,667
				繰延収益	71,455	81,828	△ 10,373
				負債合計	5,010,263	5,356,949	△ 346,686
				資本金	4,086,444	4,086,444	0
				剰余金	1,502,134	552,251	949,883
				資本合計	5,588,578	4,638,695	949,883
合計	10,598,841	9,995,644	603,197	合計	10,598,841	9,995,644	603,197

### (3) 令和元年度の事業および予算の概要

本年度は、GIレースであるびわこ大賞を引き続き開催することに加え、イースタンヤング(GⅢ)の開催の誘致により、331億円の売上を見込んでいます。

また、引き続き電話投票や場外(委託)販売等の実施により売上の拡大を図ります。

○令和元年度当初予算の概要

●収益的収支

(単位 千円)

款	項	金額
モーターボート競走事業収益		36,182,000
	営 業 収 益	36,134,626
	営 業 外 収 益	47,374
モーターボート競走事業費用		36,169,300
	営 業 費 用	35,820,044
	営 業 外 費 用	349,256

●資本的支出

(単位 千円)

款	項	金額
資 本 的 支 出		432,300
	建 設 改 良 費	227,345
	企 業 債 償 還 金	203,635
	投 資	1,320

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。